

整備効果

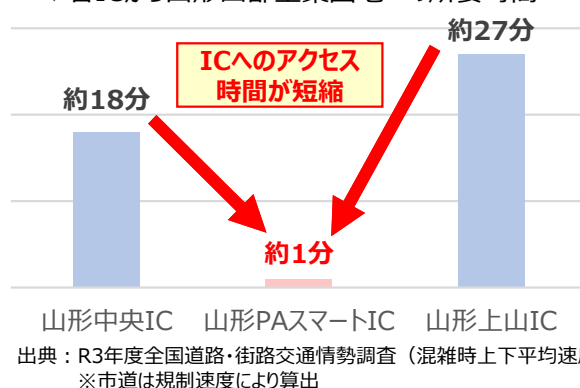
① 地域経済の活性化

- ・周辺には多くの企業や農産物出荷所が立地し、広域的な取引に山形PAスマートICを利用。
 - ・山形PAスマートIC開通後、より短距離かつ主要渋滞箇所を通過することなく円滑に高速道路へのアクセスが可能となった。
- ⇒交通環境改善により輸送・移動効率が向上し、地域経済の活性化に寄与している。

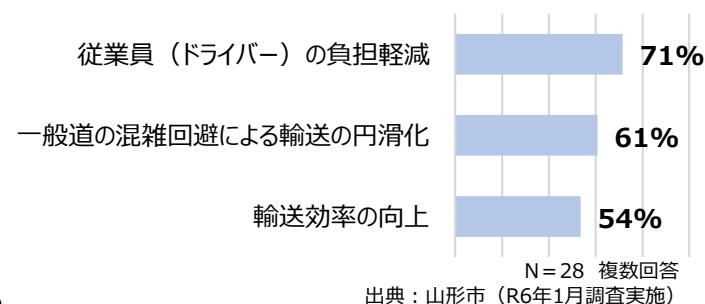
▼主要渋滞箇所と山形西部工業団地へのアクセスルート



▼各ICから山形西部工業団地への所要時間



▼実感している整備効果
(山形西部工業団地 企業へのアンケート調査)



【山形西部工業団地の立地企業の声】

- 酒田営業所と事務所間の行き来で利用しており、混み具合によっては**20分くらい時短**になった。
 - 市街地の混雑を考慮しないで、**時間帯関係なく搬出可能**になり、早出残業が減った。
 - 遠方への対応ができ、**営業エリアの拡大**につながっていることを特に実感している。
 - 通勤で利用**している従業員がいる。通勤が楽になった。
- 出典：R7.2 ヒアリング結果

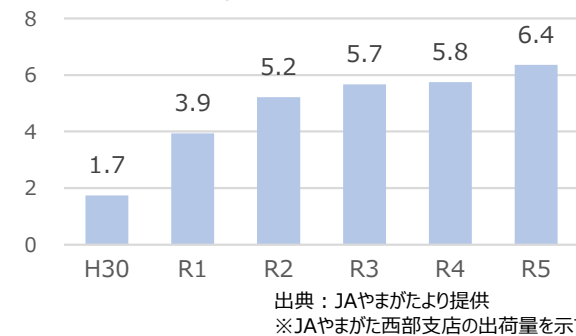


【西部地区農家の声】

- 西部地区は大玉系を中心にぶどう生産が盛ん。
 - 県外、市外からのお客さんは多く、遠方からぶどう狩りや買いに来る方もいる。
 - ICの開通により、遠方からの**アクセスが便利**になったと実感している。
 - スマートICはまだ知名度が低く、少しずつ知っている人が増えれば利用も増えると思う。
- 出典：R7.1 ヒアリング結果



▼大玉系ぶどうの出荷量の推移



整備効果

②交流人口の拡大

- ・山形PAスマートICの開通により、隣接する「西公園」や山形西部地区の観光施設から高速道路までの所要時間が短縮。
 - ・「西公園」では多様なイベントを実施しており、キャンプ場では山形市外・山形県外からの来訪割合が増加。
- ⇒高速道路から「西公園」や周辺観光施設へのアクセス性が向上し、交流人口の拡大に寄与している。

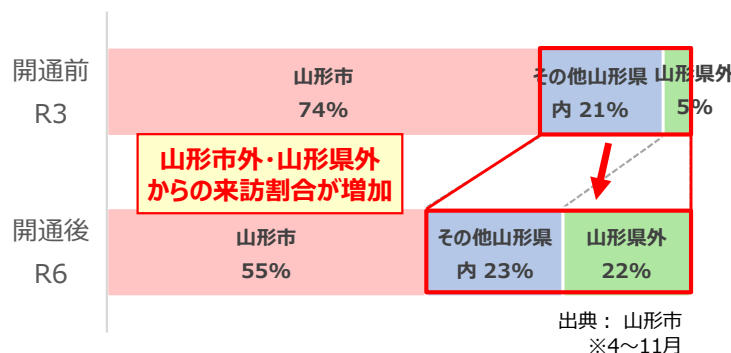
▼西公園へのアクセスルート



▼西公園（施設概要）



▼西公園（キャンプ場）の来訪者方面別割合



【西公園管理者の声】

- 遠方からの西公園へのアクセス性は確実に良くなっている。
- 県外からの来訪者は増えてきている。土日は遠方ナンバーをよく見る。
- 開通したことで、イベント主催者が西公園を会場に選びやすくなったと感じる。

出典：R7.1 ヒアリング結果



西公園

概要

- ・二酸化炭素を吸収・固定するという緑の働きに着目し、地球温暖化防止に貢献する緑豊かな公園として整備
- ・Park-PFI※を活用した公園施設の拡充を検討中

※Park-PFI 都市公園において飲食店等の公園施設の設置または管理を行う民間事業者を選定する制度。事業者は園路、広場等の公園施設の整備を施設から得られる収益をもとに一体的に行う。

整備効果

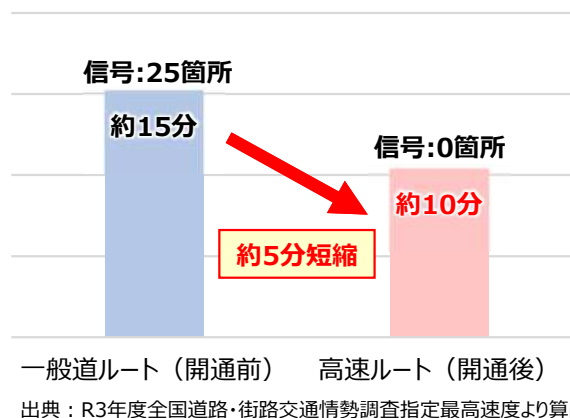
③救急医療活動の支援

- ・県立中央病院への救急搬送時に、渋滞回避や時間・距離の短縮を目的として山形PAスマートICを利用。
 - ・山形PAスマートIC周辺地域から県立中央病院への搬送時間や、西消防署からの出動時間が短縮。
- ⇒**高速道路へのアクセス性が向上し、安全で迅速な救急医療活動に寄与している。**

▼山形PAスマートIC周辺地域から県立中央病院へのアクセスルート



▼山形PAスマートICから県立中央病院までの所要時間



▼山形PAスマートICを使用した救急搬送実績

流入	流出	使用回数
西消防署 (山形中央IC)	→ 山形PA スマートIC	1.8 回/月
山形PA スマートIC	→ 県立中央病院 など	2.2 回/月

【参考】山形PAスマートIC周辺（村木沢地区・西山形地区・本沢地区・南沼原地区）から県立中央病院への救急搬送人数(R6)：6.3 人/月
出典：消防本部ヒアリング結果
※R6年4月～12月平均

【消防の声】

- 開通により、通勤等で渋滞が予想される時間帯において、**西消防署から西公園までの出勤時間が約2分短縮**した。
- 開通前は山形中央ICから高速道路の利用や、国道458号、西バイパス等を利用していたが、開通後は**渋滞回避、時間短縮**を目的に利用。

出典：R7.1 ヒアリング結果



▼県立中央病院
(第三次救急医療施設)



▼高速道路上の県立中央病院 への救急車退出路



▼西回りバイパス交差点付近
渋滞状況



出典：各IC10分圏はR3年度全国道路・街路交通情勢調査（12時間平均旅行速度）より算出